

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 597

政策体系	12	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 学校教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 1. 教育総 - 2. 事務局 現年		
事業名	小・中学校英会話事業				
細事業名	小・中学校英会話事業				
評価表作成者				教育委員会 学校教育課	山田 啓亮

1. 事業の概要

国際理解教育を通じて英語力(英語活動)の向上を目指し、ALTの生きた英語を聞いて、英語でのコミュニケーション能力等を高め、英語教育の充実を図る。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

小学校段階からの英語活動を通じたコミュニケーションを図ろうとする態度を養うための事業。

②事業を実施する必要性

新学習指導要領による小学校5年生、6年生の外国語活動の必須化に対応し英語などのコミュニケーション能力、関心を高めるには、専門的な指導力を有する、質の高いALTを配置することが効果的である。

専門的な指導力を有する、質の高いALTの配置小学校の英語活動で身に付けた技能を定着させ、中学校の英語教育と関連させながら、計画的な指導を行う。また、国の指定事業を受け、先進的に英語活動を実施する中で、技術提供や公開授業に協力して、児童・生徒の外国語を使ったコミュニケーションを図ろうとする意欲を一層高める必要がある。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	11,507	11,499	13,724	8,092	3,826	4,000	4,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	6,775	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	11,507	11,499	6,949	8,092	3,826	4,000
職員等の従事人員	人/年	—	0.55	0.40	0.28			
人件費	千円	—	2,378	1,768	2,082			
事業費総額	千円	—	13,877	15,491	10,174			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

小・中学校へのALTの派遣 ALT派遣委託料	8,079,750円
---------------------------	------------

5. 事業結果の概要

2名の外国語支援講師を配置し、市内の各小学校に派遣した。
 概ね1クラス2週間に1回程度。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

学習指導要領の改訂により、学校教育における英語・英会話の取り組みが重要度を増している。本市においては先行した英語活動の取り組みを行ってきた。委託方式の場合、学校長がALTに直接指示できないなど弊害もあるため形態は見直したい。今後は、英語指導力に秀でた地域の人材を活かす方法を考えたい。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

学習指導要領の改訂により、学校教育における英語・英会話の取り組みが重要度を増している。本市においては先行した英語活動の取り組みを行ってきた。事業効果をあげるため、JET事業によるALT配置から、英語活動のノウハウを持つ民間委託によるALTの配置に移行する。

■平成21年度の所属長評価

学習指導要領の改訂により、小学校において英語活動が必須となるなど、学校教育における英語・英会話の取り組みが重要度を増してくることから、本市においては先行した英語活動の取り組みを行い、この体制を基礎として更に積み上げをしていくには、今年度まで活用してきたJET事業によるALTの派遣は、派遣されてくる人材によっては積み上げが出来ない場合もあるなどのリスクを伴うことが、全国の自治体から課題として提起されている。次年度に向けてJET事業によるALT派遣を継続するかどうかを検討し、リスクの少ない民間からのALTの導入する方向性を決定している。